



お元気ですか!
志村 たかよし です

第596号 2012年6月24日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
 電話 3546-5563
 FAX 3546-9570

今年の東京湾大華火祭に 約3億7千万円（区民1人当たり3千円）の税金投入！



写真は火祭ではありません

「第24回東京湾大華火祭」実行委員会が6月8日に開催され、日本共産党区議団からは幹事長の私（志村）が出席しました。

報告によると、今年の大華火祭の予算総額は4億2650万6千円で、そのうち中央区の補助金は2億7147万9千円。環状2号線工事の影響や豊洲での観覧席新設によって前回より3388万6千円の増額となっています。

大華火祭への区の税金投入は、この「補助金」のほかに、職員手当や招待会場経費などで約6千万円もありますから、今年の大華火祭は約3億7千万円の税金投入が予想されます。

これは、区民一人当たり3千円の規模になります。

臨海3区での共催を提案

私は、実行委員会で「3・11大震災後に開かれる大華火祭は質的に発展したものにすべき。中央区の隣接区である江東区と港区の3区で大華火祭を共催するよう働きかける努力が必要ではないか。津波被害が予想される臨海部に位置する各区は、災害時はもとより日頃からの連携・協力が必要」と提案しました。

区は「港区からは1500万円の協賛金があるが、江東区は独自で花火大会をしており協賛金は難しい」と説明しました。中央区だけが4億円近い負担をしてまで毎年続けなければならぬのでしょうか。

第24回を迎えた大華火祭ですが、実行委員会のあり方も含め、新たな発想が求められていると思います。

江戸バス「南北ルート」の検討に入る

利用者が順調に増え、少しずつ区民の中に定着してきた感のある江戸バス。

ネクタイ姿のサラリーマンやバギーに幼児をのせて乗車する若い母親の光景も普通になりました。

党区議団にも「逆回りのルートを作るなど運行ルートの改善を図ってほしい」などの要望が

寄せられており、私もこれまで、月島地域と日本橋地域とを結び、北と南の丸いルートをお団子のクシのように貫く南北ルートが必要だと要望してきましたが、6月6日の環境建設委員会で「南北のルートを検討中」との報告が区からありました。

「少年スポーツ広場」に利用するカルバートの耐震性に疑問が…

6月6日の環境建設委員会で、入船橋交差点付近のカルバート（築地川公園下のコンクリートの「トンネル」）内に「少年スポーツ広場（種目はキャッチボールとスケートボードで、利用時間は午前9時から午後8時まで）」を7月上旬から開設するとの報告がありました。

利用できるのは原則として中央区スポーツ少年団に加入している団体で、利用するときは指導者が付き添うことになって



入船橋交差点から見えるカルバートの入口。この中でスポーツ！？



います。

私（志村）は、このカルバートは、高速晴海線を通す計画があるところで、都

が08年度に調査した「都市高速道路晴海線に関する調査委託報告書」の中で「中央区既設ボックス（カルバートのこと）は、耐震上の課題を有しており…」と指摘していることを示して「耐震性は大丈夫なのか」と質問しましたが、区は「大丈夫」と答えるだけでした。

私は、安全性を裏付けるデータを示すことを求めました。



昨年の決算委員会でスポーツ場の整備を要求

昨年の決算委員会で私は「身近なところでスポーツを享受するために、災害時には役立ち、日頃は運動ができるような都心ならではのオープンスペース、スポーツにも防災にも役に立つ場所を積極的に整備すべき」と提案したところ、区は「いろいろな公園、築地川公園ですとか越前堀児童公園、箱崎川第二公園等で多目的の広場とかキャッチボール場とか区として整備をし、身近なところで親子でキャッチボール等ができるような、そういった整備も進めている」と答えていました。でも、このカルバートの暗きよの中でキャッチボールとは…思いもよりませんでした。

第2回定例会のお知らせ

6月21日（木）～
7月2日（月）

日本共産党区議団の一般質問は

加藤博司議員

6月25日（月）
午後2時からです。

ぜひ傍聴においでください。

「意見」「要望」など、お気軽に「連絡ください」(03)5561-9600